

プレオーディションで選ばれた 12組のアーティストの紹介

Entry No. 1



The daybreaker

SONG 夜明け

この丘の上の「夜明け」をイメージして作りました。ビルの際間から漏れる朝日や、路地裏に差す光を想像できるような曲になったと思います。

飯田高校軽音班に所属する2年生バンドのThe daybreakerです！The FINALのステージに立つことができるなんて本当に信じられません！技術面などではまだまだな部分があると思いますが、自分たちなりに精一杯演奏します。今の僕たちにしかできない音楽を聴いてください！名前だけでも覚えていただければ嬉しいです。ライブなどへのお誘いも待っています！

串原義章 (Gt.Vo) 池戸耀 (Ba) 萩本雄規 (Gt) 寺沢拓真 (Dr)

Entry No. 2



ショコラMAN

SONG 太陽と月

3人で初めて1から考え、協力し合いながら作った曲なので、1人1人の曲への想いは人一倍強い誰にも負けません!!

高校生のピュアな恋心をこの一曲に描きました。歌詞に注目して聴いていただきたいです。更に、私たちのハーモニーにも少しばかり期待していただけたらと思います。

澤田歩→コーラス、ギター 森本真由→メインボーカル 井原菜摘→コーラス、ギター

Entry No. 3



BACK TO THE EGG

SONG ROAD TO THE FUTURE

BTE得意の組曲構成で、今までにないミディアムテンポに親しみやすいメロディーと歌を乗せたロックです。未来に向かって前向きに行こう!

バンド名の由来は、僕らの音楽の原点をEGG(タマゴ)にたとえて、原点への帰還、つまり僕らも楽しく、聞いてくれる皆さんも楽しくなるような、メロディーも歌も親しみやすいロックを演じています。現在のメンバーには親子も含まれ、上下の年齢差は36歳です。そんな仲間が気に入った曲をみんなで楽しく演奏するからこそ、老若男女全ての皆さんに楽しんでもらえるような音楽が生まれるのだと思います。そして現在、自主的に企画・開催している「ラクライブ」は、自分たちのバンド活動の場でありながら、地元の音楽好き仲間が年齢やジャンルを問わず集まって、演奏できる機会と場を提供することも目的としています。今後も皆さんと一緒に盛り上げていきたいと思っています。

HIRO (VOCAL & GUITAR) TAK (LEAD GUITAR) GO-JI (BASS GUITAR) TETSURO (DRUMS) EMIRI (KEYBOARD & CHORUS)

Entry No. 4



草魂

SONG 草族愛の賛歌

生きるとはどういう事なのか。草職人として、一人の男としての想いをこめた歌です

去年は子供と参加したため、今回は少しさびしいステージと感じるかもしれません。12組中、一人だけ弾き語りになるので、その強みを生かして一人だからこそできる事をメッセージにして、子供たち、お客さまに届けたいと思います。

木下 英幸

Entry No. 5



Siesta

SONG フラッシュ

高校最後の夏をイメージし、さわやかさ、若さ100%の曲に仕上げました

今日が、現役最後の飯田でのライブです。人生で一度きりの17歳の夏、ファイナルのステージ、思いっきり楽しんで、最後まで私たちらしく演奏します。それがSEISHUN!! よろしくお祈りします。

Vo.Gt 岡田愛美 (おかだ) Gt 伊藤恵美 (ばなてん) Ba,Cho 小室菜穂 (まほーん) Dr 水上絵理 (へろんちゅ)

Entry No. 6



夢みるおじさんとオーケストラの仲間たち

SONG smile

“笑顔”という曲名です。子供の頃の屈託のない笑顔が大人になるにつれていなくなるような思いが入ってきます。そんな大人の笑顔を感じて下さい。

バイオリンという楽器を生で聞く事は少ないと思います。この曲でバイオリンの幅広い表現力を感じて興味を持って頂けると嬉しいです。

福島耕一郎 ベース 福島恭子 バイオリン 近藤陽子 ピアノ

Entry No. 7



日向村役場

SONG The earth goes around for me

毎年いなくなる事のない自殺者、ただ漫然と日々を送る僕ら。生きたくても叫べない多くの人の立場から見、自分だけの「美しい世界」を通して、少しでも多くの人に生きる力を届けたいという想いで演奏します。

昨年も出場させていただきました日向村役場と申します。今年からメンバーが全国各地に離散。一緒に音楽できることを楽しみながら、今年も熱い気持ちを伝えさせていただきます。応援よろしく (村長横堀より)

横堀純 (key&Cho,日向村長) 柳沢成生 (Dr,酪農家) 竹川真魚 (Vo&Gt,農民) 林大悟 (Ba&美人受付嬢,美人英語教師)

Entry No. 8



ニクソン

SONG Your my sun

クソ親父達からバカ息子達へのゲキレイ歌

自分も、人に自慢出来るような人生ではないですが、バカ息子達には、自分よりも、大きくなってほしいという、勝手なクソ親父の気持ちを歌いました。女の子ごめんね。

(Vo,Gt) 倉嶋公二 (作詞、作曲、スケベ担当) な親父 (Bass) 清水孝夫 (肉体、スケベ担当) な親父 (Dr) ガマタクヤ (ファッション、ドスケベ担当) な夫 (Gt) 田嶋俊明 (KY担当)

Entry No. 9



MAKOTO KANADA GROUP

SONG Don't cry baby

前へ向かって歩き出す熱い気持ちで演奏します。

本気で熱くやってます！ふざけるのも本気です。少しでも楽しんでもらえるように演奏するので、気軽に聞いてください。

Tak Yoshizawa (Gt,Voc) Makoto Kanada (Bass) Saku (Drums) Daisuke (Gt) サポートメンバー

Entry No. 10



Peaceful Echo

SONG Tumugi

この歌詞の内容は「ふたり」という関係の中での世界観ですが、行き詰まってると思っていることには、実は色々なことが繋がっている。そこには、「嫌なことばかりじゃなく」「大切なこと」もたくさん絡み合っている。まるで動いた糸のように、だから、大した事ではないんだよという、メッセージが込められています。色々なことがありますが、楽しくやろうって感じていただければ幸いです。

●結成4年目。昨年のFINAL出場メンバーで今回も本選に参加させていただきます。
●皆様に飽きられることの無いような、演奏曲、スタイルを追求しています。
●カントリー、ジャズ、pop、ジャジーとジャンルも広げて音楽で表現できるメッセージをお伝えできればと思います。

岡田祐児...Vocal,Cigarbox-Guitar 柄沢よしあき...Blues-Harp 折山領...E-Bass

Entry No. 11



woollloo%

SONG 日記

言葉にならない並々ならぬ想いがありますが... (のむ談)

きいて下さい!!

のむ ギター・コーラス えみ ボーカル・ピアノ

Entry No. 12



CLUTCH

SONG ~WILL~ (遺言)

明日命が尽きても、後悔しないために、又、今我が子に残すために歌います

盛り上げますこの街を!!

MINORU (ボーカル) jun (ベース) kei (ギター) たがぼっち (ドラム)

今年はいつになくステージに上る人たちが多いことも楽しみの一つです。
感動との出会い…皆さんにとって大切な時間と場所となることでしょう!!